

# 広報 留萌

2013年 8月号 No.665

8

## 今月号の主な内容

2 【連載】市民の元気や感動を伝える  
留萌まるごと体験・体感物語

4 ご存知ですか？  
**特集** 成年後見制度と  
市民後見人 ほか

16 議会だより

24 暮らしのお知らせ

28 健康ひろば

30 【連載】ごみ減量のコツ

31 留萌市情報アンテナ



### 焼きたてパンピザに舌鼓

6月22日(土)、風土工房こさえるで、第1回留萌子ども加工塾が開かれ、留萌産小麦ルルロツンを使いパンピザを作りました。

参加した子どもたちは生地をこね、思い思いにトッピングしたパンピザの焼き上がりに大満足。焼きたてのパンピザに笑顔で舌鼓を打ちました。



カズモちゃんバス

# マチの歴史と魅力発見 レトロバスで市内探訪

右記日程で  
1日5便  
運行します

8月 3日(土)・4日(日)  
10日(土)・11日(日)  
17日(土)・18日(日)

市内観光施設を巡回します

時刻表 (各停留所の発車時刻です)

お勝手屋「萌」				
10:00	11:00	13:00	14:00	15:00

JR 留萌駅				
10:05	11:05	13:05	14:05	15:05

るもいプラザ				
10:10	11:10	13:10	14:10	15:10

海のふるさと館				
10:15	11:15	13:15	14:15	15:15

ゴールデンビーチるもい				
10:20	11:20	13:20	14:20	15:20

礼受牧場				
10:30	11:30	13:30	14:30	15:30

千望台休憩施設				
10:40	11:40	13:40	14:40	15:40

1周約50分・終点はお勝手屋「萌」



▲カズモちゃんをあしらったレトロバス

今年もカズモちゃんバスが運行しています。カズモちゃんバスは夏季シーズンの期間限定で毎週土・日曜日1日5便、市内の観光施設を巡回する無料運行バスで、留萌市のイメージキャラクター「カズモちゃん」をあしらったレトロバスです。

バスはおみやげ処お勝手屋「萌」を出発し、JR 留萌駅、るもいプラザ、海のふるさと館、ゴールデンビーチるもい、礼受牧場、千望台を約50分かけて回り、再び「萌」に戻ります。

車内でガイドを務め、留萌の歴史や観光施設の特徴を案内する、留萌市レクリエーションボランティア協会会長の渡邊正美さんは、「7月20日から運行が始まり、すでに日程の一部は終わりましたが、多くの観光客や家族連れに乗車をいただき、心からお礼を申し上げます」。そして「観光施設を巡回するだけのバスではもったいないと思い、ガイドを引き受けました。観光客だけではなく、子どもたちが夏休みの自由研究の題材に選び、真剣に話を聴いてくれます。大人も今まで知らずにいた留萌の歴史を知る機会になっているようで、そうした姿を見ると励みになります。伝えることで留萌の観光PRの一助になれば」と話しています。

夏休みは始まったばかりです。ぜひ家族連れでカズモちゃんバスに乗車し、のんびりと観光施設を楽しみながら解説に耳を傾け、留萌の魅力を再発見する市内探訪へ出掛けませんか？

市・経済港湾課 ☎ 42-1840



留萌市レクリエーションボランティア協会  
会長 渡邊 正美さん

留萌サマーフェスティバル2013 やん衆盆踊り

## 趣向を凝らした仮装と 愉快的パフォーマンス

8月16日(金) 親子盆踊り・一般個人仮装盆踊り・抽選会  
8月17日(土) 親子盆踊り・一般団体仮装盆踊り・抽選会  
留萌産業会館前やん衆特設会場



留萌サマーフェスティバル実行委員会  
実行委員長 田中 卓さん

伝統文化を通じて世代間・地域間交流を図り、多くの市民の皆さんの元気・笑顔があふれるマチづくり、地域コミュニティの再来の機会にと、昨年から始まった「やん衆盆踊り」。

今年は8月16日(金)・17日(土)の2日間、いずれも午後6時から留萌産業会館前やん衆特設会場で行われます。初日は親子盆踊り・一般個人仮装盆踊り、2日目は親子盆踊り・一般団体仮装盆踊りが行われ、参加者は趣向を凝らした仮装やパフォーマンスで会場を沸かせ、やん衆盆太鼓の力強い演奏と日本民謡佐藤会の皆さんによる素晴らしい歌声がイベントを盛り上げます。会場の屋台コーナーでは、生ビールやソフトドリンク、焼き鳥、チョコバナナのほか、縁日コーナーではヨーヨーすくいやくじ引きなど家族でふれ合えるイベントを用意しています。

今年、留萌サマーフェスティバル実行委員会実行委員長を務め、やん衆盆踊りの指揮をとる田中卓さんは「私が幼いころは、この時期になると公園や広場から盆踊りの太鼓の音が聞こえてきて、子ども心にワクワクしたものでした。私たちは昔から続く盆踊りの灯を絶やさず、留萌の夏を締めくくるこのイベントを市民の皆さんと笑顔で楽しむことを目標



▲賑やかにイベントを盛り上げる仮装盆踊り(左)と親子盆踊り(右)

に準備を進めています」。さらに「市民の皆さんはもちろん、帰省された方もぜひ気軽に参加いただき、ふるさと留萌への想いを深めてほしいですね」と話しています。

イベントは子どもへの参加や飛び入り参加もできますので、ぜひ踊りの輪に加わってください。審査対象にノミネートする場合は個人・団体ともに、事前に申し込みが必要となりますので8月14日(水)までにお願います。

留萌サマーフェスティバル実行委員会(市・経済港湾課内) ☎ 42-1840

ご存知ですか？

# 成年後見制度と 市民後見人



成年後見制度とは

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分な方は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、介護サービスや施設入所に関する契約を結んだり、遺産について協議する必要があっても、自分で行うことが難しい場合があります。

また、自分に不利益な契約であっても正しい判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあって恐れもあります。

成年後見制度は、このような判断能力の不十分な方を法律で保護し、支援する制度です。

成年後見制度の種類

成年後見制度には、法定後見制度と任意後見制度の2種類があり、本人の判断能力により区分されます。

○法定後見制度

- ・後見（判断能力が全くない）
- ・保佐（判断能力が著しく不十分）
- ・補助（判断能力が不十分）

○任意後見制度

・将来の不安に備えたい方  
・家庭裁判所の選任により成年後見人・保佐人・補助人（以下「成年後見人」という）が本人を支援します。

成年後見制度の種類及び支援をする人と主な役割

	対象となる方	支援をする人と主な役割
法定後見制度	<b>後見</b> 判断能力が全くありません 日常的な買い物も自分ではできません。重度の認知症及び知的障がい、精神障がい、常に介護が必要な状態です。	<b>【成年後見人】</b> 日常生活に関する行為を除く「すべての法律行為（財産管理や施設入所の契約など）」を代わりに行ったり、必要に応じて取り消したりします。
	<b>保佐</b> 判断能力が著しく不十分 日常的な買い物はできますが、重要な財産管理などができません。本人が自覚しない物忘れがよくあります。	<b>【保佐人】</b> 申立ての範囲内で家庭裁判所が定める「特定の法律行為※1」を代わって行います。「重要な法律行為※2」に同意したり、取り消したりします。
	<b>補助</b> 判断能力が不十分 重要な財産管理などは、だれかに援助してもらう必要があります。物忘れもあり、本人もその自覚があります。	<b>【補助人】</b> 開始手続きなどに、必ず本人の同意が必要です。申立ての範囲内で家庭裁判所が定める「特定の法律行為※1」を代わって行います。申立て時に選択した「重要な法律行為※2」の一部に同意したり、取り消したりします。
任意後見制度	<b>ひとり判断して決められます</b> 現在は大丈夫ですが、将来、判断能力が低下したときのために備えます。	<b>【任意後見人】</b> お近くの公証役場※3で、あらかじめ自分が選んだ代理人と任意後見契約を結びます。判断能力がなくなったときに任意後見契約で定めておいた財産管理や施設入所の契約などに関する法律行為を代わって行います。

※1 特定の法律行為…家庭裁判所が申立てを受けた際に本人から同意を得た行為で家庭裁判所が定めた法律行為  
 ※2 重要な法律行為…民法第13条第1項に定められた元本の領収・利用や新築・改築・増築・大修繕などの法律行為  
 ※3 公証役場…法務大臣が任命する公務員である法律実務家が公正証書の作成などの業務を行う官公庁

こんなとき、成年後見人が守ってくれます

ケース 1 親の入院費を支払うための預金が引き出せません

認知症の父の入院費を支払うため、父の預金を引き出そうとしたら、成年後見制度の利用が必要と言われました。

◆成年後見制度の申立てをして、成年後見人に選ばれば、本人の代わりに預金を引き出し、入院費を支払うことができます。

※引き出したお金は、本人のための支出に限られます。

預貯金や年金など生活に必要なお金を管理します

ケース 3 子どもの将来が不安です

自分が高齢になったとき、知的障がい、精神障がいのある子どものことが気がかりです。

◆成年後見制度（法定後見制度）の申立てをして、成年後見人に財産の管理、介護サービス、障がい福祉サービスの利用手続きなどの日常生活の契約をしてもらう方法があります。

財産の管理やサービスの契約・手続きを行い生活を支援します

ケース 2 親が消費者被害にあわないか心配です

認知症の母が、必要のないものを購入したり、悪徳商法にだまされないか心配です。

◆認知症の本人が、内容が分からないまま契約をしてしまっても、成年後見人がいることにより契約を取り消すことができ、本人を法律的に保護します。

必要のない契約を取り消します

ケース 4 老後のことが心配です

ひとり暮らしですが、もしも認知症になったとき、介護サービスのことや、お金の管理のことが心配です。

◆判断能力が十分あるうちに、自ら選んだ代理人（任意後見人）と任意後見契約を交わしておき、判断能力が不十分になったとき、その方に財産の管理やサービスの利用契約などを任せることができます。

将来のために任意後見契約を結びます

成年後見制度の申立てについて

申立てができる方は、本人・配偶者・四親等内の親族などに限られており、本人の住所地を管轄する家庭裁判所に申立てを行ってください。申立ての手続き及び必要な書類、費用などについては家庭裁判所にお問い合わせください。

また、身寄りがいないなどの理由で、申立てができない方は、市長が申立てをすることができます。

成年後見人の役割と選任

成年後見人は、本人の生活・医療・介護・福祉など、身の回りに目を配りながら保護や支援をします。

ただし、成年後見人の職務は本人の財産管理や契約などの法律行為に関するものに限られており、食事の世話や実際の介護などは、一般的に成年後見人の職務ではありません。

成年後見人は、本人の親族以外にも弁護士や司法書士、社会福祉士などが選ばれ、本人にどのような保護や支援が必要か、それぞれの事情を判断し、家庭裁判所が選任することになります。

成年後見人は、財産管理などの支援状況について家庭裁判所へ報告します。

**身近な地域で利用者を支える市民後見人**

平成12年4月、介護保険制度が開始され、介護サービスの利用が措置から契約へと移行しました。

認知症高齢者が介護保険制度を利用する場合、契約時に成年後見人を立てなければならぬため、成年後見制度と介護保険制度はお互いを補う関係として同時に施行されました。

今後、ますます加速する高齢化に伴う利用者の増加、親族関係の希薄化、弁護士などの専門職不足などにより、成年後見制度についての知識を持ち、身近な地域で利用者を支えることができる市民後見人が必要となります。

市民後見人は、一定の養成研修を受けた市民が成年後見人として利用者を支援することができます。

その主な役割は、親族や専門職の成年後見人と同様に、判断能力が不十分な方に代わり、財産や預貯金の管理、医療・介護の契約などを行うことです。

**養成研修に参加を**

平成24年4月の老人福祉法の改正、25年4月の障害者総合支援法の施行により、親族や専門職以外による市民後見人の養成や活用が市町村の責務とされ、都道府県は市町村を支援することになりました。

北海道は平成26年度までに1,200人の市民後見人の養成を目指し、市町村と共催で養成研修を実施します。

市は今年度、成年後見制度と市民後見人の必要性を市民の皆さんに理解してもらうための講演会と、市民後見人として活動するための養成研修を下記のとおり実施します。

市民後見人は、まだまだ認知度が低く、対応できる方が少ないのが現状ですが、ひとりでも多くの市民の皆さんに、講演会と養成研修に参加をしていただき、地域で支え合い、安心して暮らせるまちづくりにご協力をお願いします。



**なぜ、市民後見人が必要なの？**

単身の認知症高齢者や知的障がい、精神障がい者が増加しており、金銭管理や契約ができず、経済的被害など権利被害の事例も出てきています。

**【事例】** 本人は70歳代の女性で、認知症を患い収入は年金のみ。以前は夫が金銭管理を行っていましたが、夫の死後、本人は計画的にお金を使うことができず、また、訪問販売で不要な商品を購入してしまう被害にあいました。

金銭管理や契約の支援を行う体制が必要です。

※上記の事例だと、成年後見人がいれば、金銭管理のほか、契約の取り消しも可能でした。

しかし、地域によっては、弁護士、司法書士などの専門職がおらず、また、近くに親族がいないため、成年後見人の受け皿がありません。

権利擁護を中心に、さまざまな生活相談をする身近な後見人として市民後見人を養成・活用し、地域の支援体制を構築することが必要です。

単身の認知症高齢者や知的障がい、精神障がい者は、施設入所だけではなく、在宅生活もできます。

市民後見人がいれば、在宅の介護サービスや障がい福祉サービスを組み合わせて利用することにより、在宅生活を継続することができます。

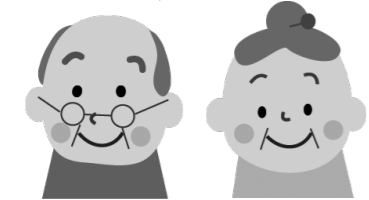
地域社会の結びつきを築くきっかけとなり、市民の皆さんがその担い手となります。

**参加者募集**

**高齢者、障がい者が安心して暮らせるまち、るもいを目指して**

市では、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方を地域で支えるため、成年後見制度への理解を深めるための講演会と、市民後見人の養成研修を実施します。

養成研修では、市民後見人に必要な心構えや知識、実務などを分かりやすく説明します。多くの市民の皆さんの参加をお願いします。



**成年後見制度講演会**

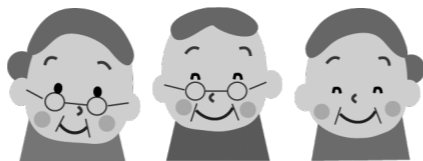
- 日 時 8月28日(水) 15:00～
- 場 所 保健福祉センターはーとふる 多目的ホール
- 内 容 成年後見制度の概要と市民後見人について
- 定 員 80名
- 参加料 無料
- 申込締切 8月21日(水)

**市民後見人養成研修(50時間程度)**

- 日 時 【前期】10月1日(火)～3日(木)  
【後期】10月22日(火)～24日(木)  
各15:00～19:20
- 定 員 30名
- 参加料 無料
- 申込締切 9月20日(金)

※前期と後期の間に地域実習などがあります(全日程を受講の方には修了証を交付)

- 場 所 中央公民館
- 対 象 市内にお住まいの25歳以上の方



お問い合わせ 市・社会福祉課 ☎ 42-1807  
お申し込みは 地域包括支援センター(はーとふる内) ☎ 49-6060

## 平和啓発事業のご紹介

### ■平和の集い「留萌市平和祈念式典」(戦没者・殉難者追悼式)



▼戦没者や戦争犠牲者の追悼にあわせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さを改めて思い起こしてほしいという思いを込めた式典です。

ご遺族だけではなく、多くの市民の皆さんのご参列をお願いします。

- 日 時 8月20日(火) 13:00
- 場 所 中央公民館 講堂
- その他 参列される方は、12時50分までに受付をしてください。

☎市・総務課 ☎42-1801

### ■図書館で開催する事業

#### 1 アニメ・記録映画上映会

- 日 時 「戦争が終わった夏に」  
8月11日(日) 10:30  
18日(日) 13:30  
「慟哭(どうこく)の証言」  
8月11日(日) 13:30  
18日(日) 10:30

●場 所 市立留萌図書館 視聴覚室  
○「戦争が終わった夏に」(74分)は樺太引揚船「小笠原丸」にその夏、何が起こったのかを描いたアニメです。「慟哭(どうこく)の証言」(70分)は三船殉難の証言を記録したドキュメンタリーです。

#### 2 平和資料展

平和への祈り～今に伝える戦争の悲劇～

- 日 時 8月4日(日)～28日(水)
  - 場 所 市立留萌図書館 ホール
  - 展示図書  
「留萌沖の悲劇」  
「月刊ダン 昭和50年8月号終戦特集 留萌沖に消えた千七百人」  
「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」など
- 今を生きる人々に伝えるために、戦争の悲惨さや戦時中の過酷な生活などに関する図書を展示、貸し出します。

☎市立留萌図書館 ☎42-2300

### ■原爆資料展

#### 「広島・長崎原爆パネル展」

▼昭和20年8月、一瞬にして21万人以上の人命を奪ったのは、2発の原子爆弾でした…。

- 日時及び  
展示場所 7月30日(火)～8月8日(木)  
るもいプラザ まちなか賑わい広場
- 8月9日(金)～18日(日)  
保健福祉センターはーとふる
- 8月20日(火)  
中央公民館 平和祈念式典会場

☎市・総務課 ☎42-1801

### ■平和の折り鶴募集

▼平和への願いを込めた千羽鶴を募集しています。

- 回収場所  
市役所  
保健福祉センター  
はーとふる  
るもい健康の駅  
市立病院の  
各折り鶴専用ポスト

●その他 留萌市平和祈念式典にささげた後、広島市の「原爆の子の像」へ送付します。

☎市・総務課 ☎42-1801



### ご協力をお願いします

下記の日程でサイレンを吹鳴しますので、1分間の黙とうをお願いします。

- 全国戦没者追悼式 8月15日(木) 12:00
- 留萌市平和祈念式典 8月20日(火) 13:00

## 平成25年度 留萌市平和都市宣言啓発事業

# 戦争のない平和な 未来のために…

終戦から68年が経過した現在、戦争経験者の高齢化が進み、戦争の記憶の風化や若い世代を中心とした平和への意識の希薄化が強く懸念されています。戦争のない恒久平和を目指し、次の世代へ戦争の悲惨さ、平和の大切さや尊さを改めて伝えていきましょう。

### 留萌市平和都市宣言

留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。

ここに留萌市は恒久の平和を願い幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。

昭和59年5月3日

- ※希求：願い求めること  
崇高：何も比較できない偉大さ  
堅持：かたく守って他に譲らないこと

が起きました。昭和20年8月22日、終戦から1週間を過ぎたころ、樺太から引き揚げる避難民を乗せた3隻の船が小樽方面に航行中、旧ソ連の潜水艦の魚雷攻撃を受けました。「小笠原丸」は増毛沖で、「泰東丸」は鬼鹿沖でそれぞれ沈没、大破しながらも留萌港にたどりついたのは「第2新興丸」ただ1隻でしたが、傷ついた船体は傾き、船上の惨状は目を覆うものがあつたと記録されています。その際、留萌町警防団や警察署のほか多くの町民が遺体の収容や埋葬、生存者の救護に当たりました。この惨劇によって1,708名の尊い命が犠牲となり、いまでも多くの人々の胸の中に深い傷として刻まれています。



▲市は平成7年に「三船殉難事件」の慰霊碑を建立して冥福を祈っています(平成22年に千望台から海のふるさと館隣接の岬緑地に移設)

特集 2

お問い合わせは

総務課

☎42-1801

平和の大切さを  
未来に伝えよう

広島に人類史上初めての原子爆弾が投下され、今年で68年を迎えました。

市では、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に語り継ぎ、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを願って、昭和59年に「平和都市宣言」を行いました。

これまで、世界の恒久平和を実現するため、広告塔や平和の塔の設置、平和大使派遣事業、原爆写真・ポスター展、戦争記録映画上映など、さまざまな事業を展開してきました。しかし、今もなお世界各地で争い

が絶えることはありません。私たちは強い危機感を持ち、一層平和への努力を強めていかなければなりません。

私たちは、過去の悲惨な出来事を教訓とし、将来の日本を担っていく子どもたちに、平和の大切さを伝える義務があることを忘れず、平和のために祈り、発言し、行動することが大切です。

### 留萌沖の悲劇 「三船殉難事件」

終戦直後、留萌沖である有名な「タイタニック号」の死者数を上回る犠牲者を出した「三船殉難事件」

# 「もしも」のために備えよう！ 9月1日は「防災の日」

災害被害を最小限に、安心安全な地域づくり

## 地域の防災力向上のために

市では、災害から身を守るために毎年「防災訓練」と「土砂災害防災訓練」を実施しています。

平成24年度は、「防災を考える ネットワーク（萌志会）」と共催で「市民防災訓練」と初の「防災運動会」を行い、234名の参加者が防災について楽しく学び、防災関係者と密接に連携することで地域の防災力向上を図りました。

「土砂災害防災訓練」では、79名が避難訓練や土砂災害のメカニズムなどの説明を受け、災害に対する普段からの準備の大切さを再確認しました。

今年の「市民防災訓練」は8月31

日(午前9時より船場公園で実施します。昨年同様、趣向を凝らした内容で分かりやすく、楽しく学べる訓練を行います。

市民防災訓練については、町内会を通じてご案内しますので、多くの市民の皆さんの参加をお願いいたします。

## 防災ガイド・マップを作成

市民の皆さんの防災意識を高め、災害に備えるための心構えや避難所の位置、災害時のさまざまな被害想定などを掲載した「留萌市防災ガイド・マップ」を今年2月に作成し、町内会を通じて各世帯に配布しました。

いざという時に備えて、避難場所を確認し、家族の連絡先などを書き込んでご利用ください。

また、防災ガイド・マップは、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.go.jp>) からダウンロードすることができます。



## 平成24年9月1日に行われた「市民防災訓練」と「防災運動会」の様子



▲赤十字奉仕団と自衛隊による炊き出し訓練



▲簡易担架・安心安全リレー



▲土のう積みリレー

## 災害時の助け合いのために自主防災組織を結成しましょう

突然の災害では、地域の皆さんで協力し合うことが大切です。自主防災組織では、行政機関との調整や防災訓練の実施など、緊急時に地域一丸となって対応できるための活動を行います。



## 自主防災組織をつくる

日本は世界有数の地震国です。平成23年3月11日に発生した東日本大震災以降も震度4以上の地震が各地で頻りに発生しており、いつどこで大きな地震が起きても不思議ではありません。

万が一、大きな災害に見舞われた場合には、消防などの行政機関も被害を受けてしまい、救助の遅れや救助できない事態も考えられます。

このため災害発生直後は「自分の命は自分で守る」、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えに立ち、町内会などが地域一丸となって、活動する自主防災組織が必要とされます。

自主防災組織は、単一の町内会を母体にして結成されることが一般的ですが、いくつかの町内会や小学校などの校区単位で結成される場合もあります。

自主防災組織を設置し、平時から災害時に備え、連絡網の整備や危険箇所の把握、救急講習の受講など、住民自らが主体的に防災活動・訓練に取り組む環境づくりを整備することが求められます。

## 町内会で話し合いを

留萌市において自主防災組織を結成しているのは、45町内会となっております。(平成25年7月1日現在)

大規模な災害が発生した場合は、水道やガスなどライフラインに混乱が生じ、防災機関のみでは十分に対応できないことが考えられることから、自主防災組織を結成し、地域の実情に応じた対応策を講じることが求められます。災害時の活動内容を想定し、誰が何を受け持ち、どのような活動を行うのかなどを皆さんで話し合い、それぞれの役割分担を決めておくといでしょう。

## 事務費の一部を助成

市では自主防災組織を設置した町内会の世帯数に応じて1世帯当たり100円を事務費の一部として助成します。

助成対象は、平成25年度から、前年度末までに自主防災組織を結成した町内会に一回限り助成します。

市民防災訓練や自主防災組織の結成についてなど、詳細は市・総務課危機対策係(☎56-5005)までお問い合わせください。

## 市民の満足度アンケート

今年度の順位	昨年度の順位	調査項目	今年度の数値(%)	昨年度の数値(%)
1	2	あなたは健康管理に気をつけていますか？	87.9%	78.4%
2	1	あなたは留萌の文化・歴史を大切にしたいと思いますか？	73.5%	78.5%
3	3	留萌は、海や山など自然と調和がとれたマチだと思いますか？	69.6%	72.9%
4	4	留萌は、ごみを減らしリサイクルに努めているマチだと思いますか？	68.1%	63.5%
5	5	あなたは地元産品であることを意識して買い物をしていますか？	62.6%	57.4%
6	6	留萌の広報誌は、読みやすくわかりやすいと思いますか？	56.4%	56.5%
7	7	あなたは税や使用料などの市民負担について、理解していますか？	52.1%	54.5%
8	9	あなたは留萌のまちなみ（景観・景色・眺め）はすばらしいと思いますか？	49.2%	44.4%
9	8	あなたは留萌市役所や職員を信頼していますか？	38.1%	46.6%
10	14	あなたは高度な医療を提供する中核病院（市立病院）があることに満足していますか？	36.9%	34.8%

### 昨年度より満足度が上がった上位3項目

- あなたは健康管理に気をつけていますか？  
**87.9%**（昨年度比 9.5 P 増）
- 留萌は港を活かしたマチづくりが進められていると思いますか？  
**17.4%**（昨年度比 6.4 P 増）
- あなたは地元産品であることを意識して買い物をしていますか？  
**62.6%**（昨年度比 5.2 P 増）

### 不満である割合が高かった上位3項目

- あなたはマチの中心部ににぎわいがあり、商業・サービス機能が充実していると思いますか？  
**90.0%**（昨年度比 3.7 P 減）
- あなたは留萌の商店街に魅力を感じますか？  
**88.0%**（昨年度比 0.5 P 減）
- あなたは老後の暮らしに不安や心配を感じますか？  
**82.5%**（昨年度比 3.2 P 減）

**高い健康への意識**

今年度のアンケートで最も満足度が高かった項目は「あなたは健康管理に気をつけていますか？」で、昨年度と比べ 9.5 P 増の 87.9% で、昨年度より大幅に向上しています。また、「あなたは地元産品であることを意識して買い物をしていますか？」も 5.2 P 増の 62.6% に増加しています。

一方で、昨年度より改善されているものの、不満や心配を感じている割合が高かった項目は、「あなたはマチの中心部ににぎわいがあり、商業・サービス機能が充実していると思いますか？」の 90.0%、「あなたは留萌の商店街に魅力を感じますか？」の 88.0%、「あなたは老後の暮らしに不安や心配を感じますか？」の 82.5% となり、いずれも昨年度と順位は変わっていません。

これは、人口の減少や大型店の進出による商店街の空洞化、購買力の低下、また、社会福祉制度に対する不安から将来の生活設計が描きにくくなっていることなどが反映されているものと考えられます。

## 平成25年度 市民アンケート

# ふるさと「留萌」への想いを市政に届けよう

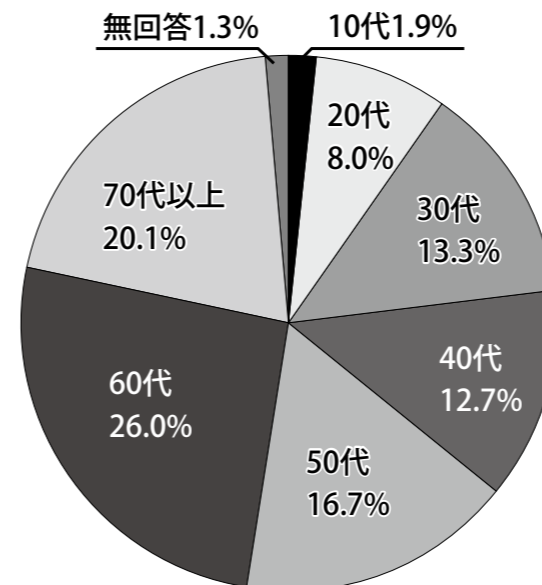
市民の皆さんの声を市政に届け、笑顔のあふれるマチづくりのためにアンケートの結果を反映させていただきます

### 平成25年度 市民アンケート

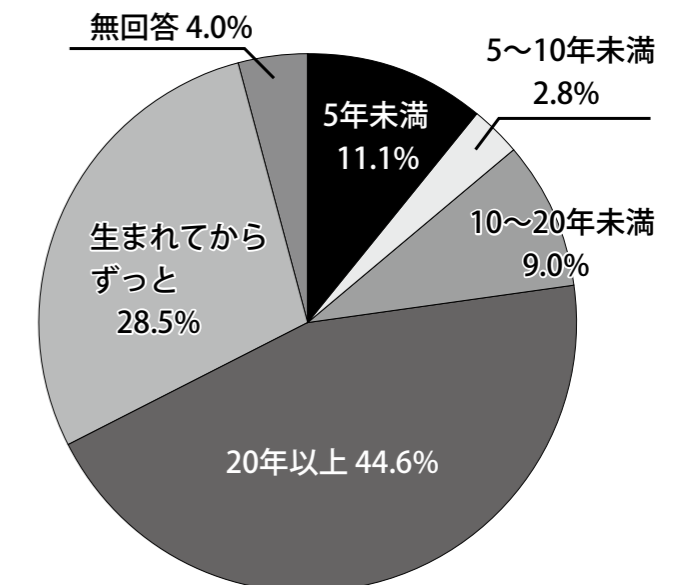
- 調査対象 満16歳以上の市民1,000人（住民基本台帳より無作為抽出）
- 調査期間 平成25年5月10日～24日
- 調査方法 郵送による配布及び回収
- 調査内容 市民の満足度調査 51問  
市の仕事の優先度調査 76問
- 回収件数 323件
- 回収率 32.3%

回収件数は昨年度の342件を19件下回り1.9ポイント（以下「P」という）減となっています。年代別の構成割合は、20代、30代及び60代が増加しており、10代、40代、50代及び70代以上が減少しました。特に60代が2.3 P 増、70代以上が3.0 P 減と、昨年度と比較して大きく変動しています。

### 年代別の構成割合について



### 居住歴について



## 特集 4

お問い合わせは

政策調整課

☎42-1809

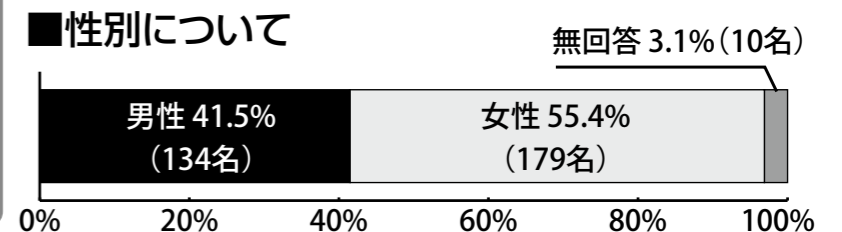
### 各施策の成果を判断

市は平成19年4月から「誇りと満足を目指すみなとまち留萌」をテーマに、第5次留萌市総合計画を推進しています。さまざまな施策に取り組み、平成24年4月から後期5カ年の計画が始まっています。

この計画に基づき、市役所の仕事や市民の皆さんの暮らしにどのような成果があったのかを判断し、これからの仕事の内容を見直すために毎年アンケートを実施しています。

今年度の調査は、満足度と意識調査を一体化した調査票様式により、昨年度の設定項目を基本に設問順を見直し実施しました。

### 回答者の属性



## 市の仕事の優先度ランキング

今年度の順位	昨年度の順位	大まかな市の仕事	細かな市の仕事	今年度の数値(%)	昨年度の数値(%)
1	3	市民生活の基盤づくり	効率的な除排雪	60.1%	47.7%
2	1	都市機能の充実	にぎわいのある中心市街地の再生	55.4%	50.0%
3	2	安心できる地域医療の充実	信頼される医療サービスの提供	53.9%	49.1%
4	4	地産地消と一次産業の推進	地場製品の消費拡大	49.8%	46.5%
5	8	地域産業の育成と支援	雇用・労働の確保	47.4%	43.6%
6	5	安心できる地域医療の充実	地域医療の充実	44.0%	44.7%
7	6	地域産業の育成と支援	魅力ある商店街の再生	42.7%	44.4%
7	12	自然環境の保護と緑の整備	公園・緑地の管理	42.7%	41.8%
9	11	地域福祉の充実	高齢者福祉の充実	41.5%	42.1%
10	19	学校教育の充実	学校教育の充実	41.2%	36.8%

**「効率的な除排雪」がランキング1位に**

市民アンケートでは、満足度調査とともに、市の仕事を細かく76種類に分け、優先すると思う仕事を選択する「市の仕事の優先度調査」も行いました。

今年度のアンケートで最も優先度が高かった市の仕事は「効率的な除排雪」で60・1%となり、市民の皆さんの生活に大きな影響を与えた昨冬の大雪が反映された結果とされます。

また、55・4%の方が「にぎわいのある中心市街地の再生」、42・7%の方が「魅力ある商店街の再生」を優先度の高い市の仕事に選んでおり、マチの活性化を強く望む姿が表れています。

「信頼される医療サービスの提供」が3位、「地域医療の充実」が6位、「高齢者福祉の充実」が9位となり、医療・福祉に関する市の仕事が高い優先度を選ばれるという結果となりました。

市民アンケートの集計結果は、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) で公開していきますのでご覧ください。

**「留萌のマチづくりや将来についてのご意見」から(一部抜粋)**

回答数323件中記述119件

■私は高校2年生の女の子です。高校を卒業したら、留萌に就職しようと思っています。留萌が大好きです。でも就職する職場があるか心配です。留萌を素敵なマチにしてください。

■子どもの物を売っているお店が不足しています。道の駅などを作り、人を呼び込めばいいと思います。ごみの分別を増やしましたが回収する回数が少なくて困ります。すべての面において改善が求められます。

■留萌も子どもの医療費を無料にしてほしいと思います。小学校低学年ぐらいまでは無料もしくは初診料のみにしてください。

■新しいことももちろん大切ですが、今あるものを生かすこと、予算の伴わない今やれることを考えていくことが重要ではないでしょうか。今あるイベントや建物、人など活用すべきものを伸ばしていけるものは留萌に溢れていると思います。

## 今年のテーマは「留萌まるごと体験・体感物語」

市は昨年度「留萌観光・感動物語」をテーマに市民の皆さんと想いを一つにして、若い世代の方々の協力をいただきながら、新たにさまざまな取り組みを進めてきました。

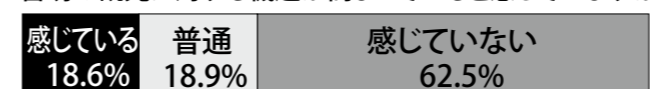
今年度は「留萌まるごと体験・体感物語」をテーマに市民の皆さんが幸福を実感できるような人情港町留萌を目指し、①地域経済の活性化②安心安全なマチづくり③子どもたちの夢と可能性が育つマチづくり④健康で笑顔あふれるマチづくり、の4点を市政運営の重点的な取り組みに位置づけました。

### ①地域経済の活性化

留萌は手軽に楽しめる観光・レジャーやイベントを楽しむ機会があると思いますか？



留萌の観光に対する機運が高まっていると感じていますか？



0 20 40 60 80 100

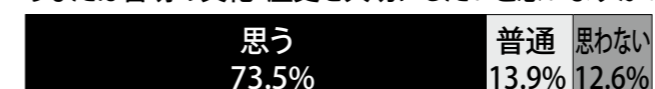
「留萌は手軽に楽しめる観光・レジャーやイベントを楽しむ機会があると思いますか？」では、「思う」が21.1%と、昨年度よりも1.2 P下回り、「思わない」は61.9%で昨年度よりも5.6 P下がりました。

レジャーやイベントを楽しむ人が増えつつあるようです。

しかし、「留萌の観光に対する機運が高まっていると感じていますか？」では「感じていない」が62.5%で昨年度より2.3 P増えました。

### ③子どもたちの夢と可能性が育つマチづくり

あなたは留萌の文化・歴史を大切にしたいと思いますか？



留萌は地域ぐるみで子どもを育成し、支援していると思いますか？



0 20 40 60 80 100

「あなたは留萌の文化・歴史を大切にしたいと思いますか？」では73.5%の方が「思う」と回答しました。昨年度よりも5.0 P下がりましたが、市民の皆さんの郷土を愛する気持ちの強さがうかがえます。また、「留萌は地域ぐるみで子どもを育成し、支援していると思いますか？」では「思う」が25.7%と昨年度より4.8 P増え、「思わない」は昨年度よりも17.7 Pと大きく下がり37.5%でした。子育て支援などの事業への関心が深まりつつあるようです。

### ②安心安全なマチづくり

留萌の生活道路は日常を生活するうえで必要最小限の除雪がされていると思いますか？



留萌は火災や事故などに備えがあり安心できるマチだと思いますか？



0 20 40 60 80 100

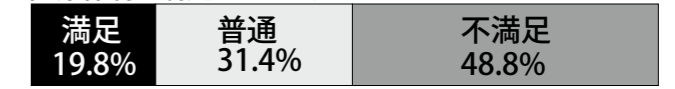
「留萌の生活道路は日常を生活するうえで必要最小限の除雪がされていると思いますか？」では、「思わない」が60.4%で昨年度よりも4.0 P増え、昨冬の大雪の影響が回答に反映されたものと考えられます。「留萌は火災や事故などに備えがあり安心できるマチだと思いますか？」では「思う」が31.0%と昨年度比0.5 Pの微減にとどまり、「思わない」は32.4%と7.0 P下がりました。防災のマチの取り組みが徐々に評価されているものと思われます。

### ④健康で笑顔あふれるマチづくり

あなたは市役所が行う健康維持や増進のための取り組みに満足していますか？



あなたは小児・救急・周産期など市立病院をはじめ地域の医療体制に満足していますか？



0 20 40 60 80 100

「あなたは市役所が行う健康維持や増進のための取り組みに満足していますか？」では、健康講話や介護予防教室などの事業が評価され、「不満足」が11.3%と昨年度よりも6.2 P改善されています。「あなたは小児・救急・周産期など市立病院をはじめ地域の医療体制に満足していますか？」では「満足」が19.8%と昨年度を0.6 P下回りました。「不満足」と回答した方は昨年度よりも2.1 P減って48.8%に減り、地域医療への理解が深まりつつあるようです。



# 平成24年度 留萌市議会議員出欠状況

平成24年4月1日～  
平成25年3月31日

議員名	開催回数	燕	笹本	鶴城	川口	珍田	坂本	野呂	坂本	小野	対馬	天谷	村上	菅原千鶴子	野崎	村山ゆかり	松本			
		昌克	牧司	雪子	宏和	亮子	茂	照幸	守正	敏雄	真澄	孝行	均	千鶴子	良夫	ゆかり	衆司			
		出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席			
定例会	18回	18	18	18	18	18	18	15	3	18	18	18	17	1	18	18	17	1		
臨時会	3回	3	3	3	3	2	1	3	3	3	2	1	3	3	3	3	2	1		
特別委員会	予算審査	4回	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
	決算審査	3回	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
議会運営委員会	12回		11	1				10	2				12			11	1	11	1	
常任委員会	第1	15回	14	1	15	15	14	1				13	2	13	2	14	1	14	1	
	第2	17回												13	(公)	1			17	14

※(公)は公の用件 ※□は出席対象外の会議 ※委員会は開催状況により出席回数異なります。

委員会名	開催回数	構成委員
議会広報特別委員会	20回	菅原・鶴城・燕・川口・天谷
議会活性化推進特別委員会	14回	全委員16名
・第1小委員会	12回	松本・坂本茂・鶴城・珍田・坂本守正・天谷・菅原・野崎
・第2小委員会	12回	野呂・村上・燕・笹本・川口・小野・対馬・村山
・議会基本条例策定作業チーム	10回	村山・野崎・笹本・坂本茂・坂本守正・村上
監査委員	40回	珍田
全員協議会	4回	全議員16名
南部衛生組合議会・協議会	10回	菅原・笹本・対馬・村上
消防組合議会・協議会	6回	松本・燕・坂本茂・野呂・天谷

## 議会の傍聴(見学)について

議会は本会議、予算審査特別委員会・決算審査特別委員会などの傍聴ができます。

詳しくはお知らせ掲示板・ホームページなどをご覧ください。

### もくじ

- P16 議会活性化推進に向けて
- P17 留萌市議会議員出欠状況
- P18～21 第2回定例会一般質問項目
- P22 各常任委員会報告
- P23 組合議会報告 ほか

# 議会です こんにちは

## 議会活性化推進に向けて

留萌市議会では一昨年から特別委員会を設置し、市民に開かれた議会を目指し、あらゆる手段をもって議会のありべき姿を模索してきている。すでに実施の運びとなったものもあれば、いまだ道半ばの懸案もある。市民の皆さんから見れば遅々として進まない活性化のように思われるかもしれないが、着実に一歩一歩進んでいる。

今、議会改革という言葉が適切であるかは市民の皆さんの判断に任せるほかないが、自らの足を元を照らす作業を行っている。

今回の広報ではその一端を市民の皆さんにご報告させていただきます。

5月に市民の皆さんの協力を得ながら議会の様子をお伝えする手段として、FMもえるを活用するかどうかのアンケートを行った。

その結果、FMもえるでの定例議会での一般質問放送を望む多くの声が寄せられた。

その結果を受けて、6月議会から定例議会の一般質問放送を録音ではあるが、質問当日に放送を行うこととなった。また、アンケートの中ではお知らせ掲示板や広報に寄せられる期待の大ききにも改めて気付かせていただくことができた。

現在、議会活性化推進特別委員会(野崎良夫委員長)では、議会基本条例策定小委員会(村上均委員長)において議会基本条例の原案作成が着々と進められており、市民の皆さんに求められる議員の姿勢と自らが目指すべき議員の姿勢を考えている。

また、組織運営小委員会(菅原千鶴子委員長)では、議会基本条例策定に合わせ有名無実とならないように実現可能な組織づくりや運営について協議を重ねている。

理事者の理解を得ながら今後さらに開かれた議会づくりに向かってまい進することになるだろう。

### 議会出欠状況 報告について

議会広報を発行するに当たり、議員の出欠状況をお知らせするということは、市民の皆さんに、理由のいかんにかかわらず、出欠という簡単な明瞭な事実を伝えることも開かれた議会を目指す議会広報の役割ではないかという思いからであった。

他の自治体ですすでに行われているところもあるが、留萌市議会では今まで論議はされてきたが、結果を得ることができなかったものとして、市議会議員の議会出欠状況の報告があった。

議員の議会出欠は直接市民の目に触れることは今までなかったため時に誤解を与えることも懸念され、実施に至らなかったようだ。

出欠報告は開かれた議会の1ページとしてここに報告したい。

平成25年 第2回定例会

一般質問と答弁を  
ご紹介いたします

村上 均 議員  
(公明党)

一、防災対策と強いまちづくりについて

二、高齢者福祉政策について  
**問一** 土砂災害危険箇所について、留萌市には(土石流危険渓流・地すべり危険箇所・急傾斜地崩壊危険箇所など)危険箇所が一七四カ所存在します。これまでの土砂災害危険箇所に対する対策や今後の災害時要援護者対策(個別計画)の推進策と課題について伺いたい。

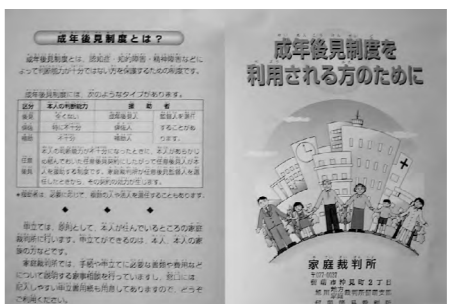
**答一** 千鳥町、泉町、南町などが土砂災害警戒区域に指定されており、気象条件によってはがけ崩れなどの土砂災害が発生する可能性が増している。市では土砂災害防止法に基づき防災意識の高揚を図るため市民訓練を行っている。また、災害時要援護者プランの全体計画を作成した。

今後は個別計画策定の準備を進める。今年度は二町内会をモデル地区に指定し、対象者にダイレクトメールを送付、希望者を募る手上げ方式を採用。策定に向けた課題は、要援護者を支援する町内会の協力が不可欠であり、さらに援護を受ける側と援護する側のマッチングや個人情報取り扱いについても慎重に行わなければならない。

**問一** 独居高齢者の孤独死を防ぐためにどのような取り組みをしているのか伺いたい。  
また、成年後見制度の市民後見人養成事業についての取り組みを伺いたい。

**答一** 二十四年度は二件の孤独死を把握している。防止策としては緊急通報システム、給食サービス、安否確認訪問、民生児童委員や宅配業者などの見守り活動などを関係機関と連携しながら実施している。また、道は二十四年から市民後見人養成事業を推進

しており、市は今年八月に講演会を開催し市民後見人の必要性などを周知し、十月に研修会を開催して二十五年度中に市民後見人を育成したいと考えている。



▲成年後見制度パンフレット

笹本 牧司 議員  
(萌政会)

一、留萌市の将来展望

二、地域の活性化について

**問一** 将来に備える対策について  
将来の人口減少・高齢化に備える対策として、雇用を確保し、医療・介護、子育てなどの生活環境を維持すること、また、産業を維持して留萌に住み続けることのできる環境を整えることが重要と考えるがいかがか。  
**答一** これまで行ってきた緊

方法である、るもいメタボリックアンケート(市立病院の笹川院長考案)を継続する必要があるのではないか。  
**答二** 平成二十四年五月のデータによると、留萌市では、循環器系疾患・脳梗塞・高血圧・虚血性心疾患が北海道の平均よりも高い状況になっている。今後は、循環器系疾患予防のため健診受診率の向上と、きめ細かい個別支援により生活改善のための啓蒙活動に努めたい。



▲特定健診に集まった市民

野崎 良夫 議員  
(無党派)

一、環太平洋連携協定(TPP)について

二、閉校後の利活用について  
**問一** 地域への影響や具体的な行動は

TPPは、農業にとどまらず、二十一分野と広範囲で国民生活に多大な影響を及ぼすテーマであり、留萌市では市内経済や市民生活にどのような影響が予想されるか。  
これまでの議会答弁では「北海道市長会や留萌地域総合開発期成会で反対要請を行ってきた」と述べられているが、TPP交渉参加反対の意思表示を具体的な行動で市民に示すべきではないか。  
**答一** 地方への具体的な影響に関する国からの十分な説明がない。市内経済や市民生活にどのような影響が出るのか懸念をしている。北海道市長会などを通じて国に対し情報提供を強く求めていく。  
道民の合意がないままTPP交渉へ参加することのない様、北海道市長会などを通じて要請していく。農業団体を始め、関係団体と連携を図りながら取り組んでいく。  
**問二** 旧沖見小及び幌糠小の活用は  
二十四年度末で閉校した旧沖見小学校は、現在留萌小学校として使用しているが、新留萌小学校完成後の利活用をどう考えているのか。二十五

急雇用対策事業、地域おこし協力隊事業、官民一体となつて取り組んできた地域活性化対策事業など、国の制度を活用しながら限られた財源を有効に活用し、人口減少対策につながる事業に取り組んでいる。持続可能な市政運営を行うためにも人口の維持ができ、交流人口の増加が図られるような環境整備を進めていきたい。

**問二** 交流人口増大施策について  
留萌市の現状をみるとときに基幹産業や再生可能エネルギーなど多くを望めない状況であるが、留萌に現在ある資源を生かした観光振興に焦点を当て地域の活性化を図るべきと考える。そこで留萌市観光ビジョンにも新たな観光振興策による交流人口増加が述べられているが、その具体策について伺いたい。  
**答二** 昨年から実施している観光・感動事業(カズモちゃんバスによる観光施設巡回・ゴールデンビーチの海岸花火大会)の継続と緊急雇用対策事業による観光サービスの充実研究を実施する。また、先の議会で議論いただいた新ブ



▲利活用が求められる旧沖見小学校

年度末で幌糠小学校が閉校となるが地域における関心事でもあり、今後の利活用の見通しはどうか考えているか。  
**答一** 旧沖見小学校、幌糠小学校の閉校後の利活用は重大な課題となっている。二十五年度及び、二十六年度の二年間で他都市での活用事例の研究を行うとともに、用途による耐震性補強や、費用対効果を考慮した全学的なマッチングを進める観点を持って十分に検討し地域と協議した中で原案を作成し全学的な検討において方向性を決めていきたい。なお、幌糠地区については、飲料水に関する課題も解決しなければならない。

坂本 守正 議員  
(民主クラブ)

ランド食材創作調査研究事業(地域の食材を使った新しいメニュー創作によるおもてなし)やるもい観光新サービス創造推進事業(イベントでの新しいサービス、地域食材による新しい調味料の作成)、千望台観光施設の夜間利用検討、宿泊施設と飲食店との連携などを通じて交流人口増大を図ってまいりたい。



▲カズモちゃんバス(千望台)

坂本 茂 議員  
(無党派)

一、地域の経済循環促進について  
二、健康都市宣言の具体化及び福祉について  
**問一** 地域の資源と条件を生かした産業の振興について  
留萌市の農業振興と持続性にとって切実な課題となつてい

一、地域雇用の安定・創出について  
二、教育に関わる課題について  
**問一** 新規高校卒業者の就職状況について  
新規高校卒業者の定着率が低く、地方に流れている留萌地域での人材育成や人材確保が課題であり、学生・生徒や保護者の地元産業の理解を深めるため、企業の理解を得ながら職業見学や職場体験の機会を拡充することが必要。また、新規学卒者を受け入れる採用事業主に対する助成制度の創設、あるいは拡充策を講じてはどうかか。  
**答一** 生徒の社会的・職業的自立のために社会・職業への円滑な移行に必要な力の育成、生徒だけでなく保護者の産業理解を深めるため職業見学や職場体験の機会を拡充するため、関係機関と連携を密にしながら地元経済界、新規学卒者の採用が見込まれる企業に対して働きかけるとともに、地域経済の活性化を図り、雇用の場の確保に取り組みたい。

**問一** 全国学力・学習状況調査に対する取り組みについて  
道教委は、今年度の調査に

対する事前の取り組みについて、保護者や生徒に説明用のパンフレットを作成したがその内容は、平均点数を上げるだけの本来の趣旨から逸脱した記述が見受けられる。また、平成二十四年度では「チャレンジテスト」を夏冬の二回実施するなど学校現場に負担が生じているのではないかと。



▲授業に集中する留萌小学校の児童

【答二】パンフレットの詳細を見ると、現在の北海道の子どもの学力の現状や家庭学習の実態、さらには「復習」の大切さや保護者ができる家庭学習へのサポートなどが盛り込まれていると理解する。各学校によってはチャレンジテストを朝自習や家庭学習でも活用しており、通常の教育活動の中で工夫して時間を

作ることにより、十分対応可能なものである。

対馬 真澄 議員 (萌芽クラブ)

一、大雪に対する取り組みについて

二、学校教育について

【問一】今冬の大雪は、市内交通網が麻痺するなど、市民生活に大きな影響を及ぼした。例年の雪対策では不十分と考える。災害対策本部を設置する基準を策定する考えはあるか。また、冬に安心して暮らすため地域との連携や協働も含めた留萌市としての雪対策基本計画を策定する考えはあるか。

【答一】現在は豪雪時の災害対策本部設置基準は設けていない。この冬の大雪は除雪対策室本部を強化して対応した。今後は以下の状況が発生したとき災害の拡大を防止するため、災害対策本部の設置を判断したい。①豪雪によって人命が危機に瀕している状況が発生した場合②道路管理者の相互連携においても除雪体制が取れない場合③電力や燃料の供給が止まった場合④緊急車両の通行が全くできない場合⑤豪雪だけでなく地震な

【答二】現在は豪雪時の災害対策本部設置基準は設けていない。この冬の大雪は除雪対策室本部を強化して対応した。今後は以下の状況が発生したとき災害の拡大を防止するため、災害対策本部の設置を判断したい。①豪雪によって人命が危機に瀕している状況が発生した場合②道路管理者の相互連携においても除雪体制が取れない場合③電力や燃料の供給が止まった場合④緊急車両の通行が全くできない場合⑤豪雪だけでなく地震な

業従事者の担い手不足が大きな課題。農家人口の推移と安定的な経営確保について聞きたい。

また、留萌市独自の新規就農者支援制度を検討いただきたい。さらに不耕作地を発生させない対策と留萌産硬質小麦ルルロツソ生産拡大への取り組みを伺いたい。



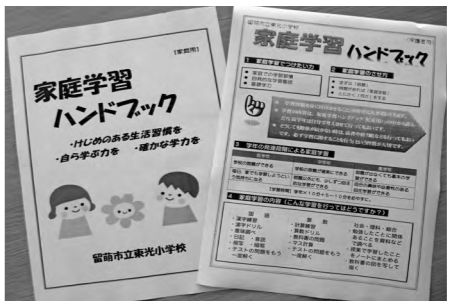
▲るもい親子「あぐり教室」

【答一】留萌市の農業事情は、平成二十二年時点から十年後の農家人口は四十%減少、四十八戸百三人となる予測値が出ています。経営所得安定対策など、国の制度の動きを注視している。また、子どもたちが農業に興味を持ち将来の担い手となるようなプログラムとして「あぐり教室」などを実施したい。

新規就農希望者へは、農業生産法人や大規模農家での研

どの複合的な発生などがある時。

また、雪対策に対する地域住民の理解と協力を得るために広報活動や啓発活動を継続したい。



▲家庭学習ハンドブック(東光小学校)

【問二】全国学力、学習状況調査で「九九のできないまま」「アルファベットの書けないまま」義務教育を修了する児童生徒がいる実態が明らかになった。基礎学力を身に付けさせることの重要性を強く感じる。そこで、学力向上を目的に北海道教育委員会の進めている学校力向上に関する総合実践事業を取り入れる考えはあるか。また、学校での体罰事件が北海道で昨年九十件起きているが、今後教育委員会は状況を把握するための調査を行うか。そして、児童生

徒の心と体を回復させる体制はあるか。

川口 宏和 議員 (萌芽クラブ)

【答二】学校力向上に関する総合実践事業について教育委員会、対象校の学校長による勉強会を開き、平成二十六年以降の実施に向けて判断したい。体罰やいじめを許さない、出さない学校づくりを指し、学校と教育委員会が連携を密にとり、早期に把握できる体制をとっている。またスクールカウンセラーなどの専門機関を利用して児童生徒のアフターケアを実施したい。

【問一】商店街を活性化させることはその地域の魅力を引き出すことの近道であり、人々の地元への愛着心を育てることになるが、まちの顔としての機能を果たすべく、留萌市としてこれからのように中心市街地を活性化すべきであると考えているか。



▲中心市街地の様子

【問二】消費者の減少や生活形

【問一】観光の分野においては人口減少が進む中で交流人口の拡大につながり、地域の活力、そして地域経済においても大きな効果をもたらすことが期待されている。これからの留萌の観光に関しては留萌の観光が大いに飛躍するためにも、また、地域産業の発展に観光が寄与するためにも、

修、従業員としての就農を推進したい。また、国の農地集積協力補助金を活用し、耕作放棄地を集約するなど、効果的な農業経営を推し進めたい。ルルロツソは、南留萌の地域ブランドとしての地位を確立したい。生産者と農協などと連携しながら、需要拡大に向け積極的な取り組みを展開したい。

【問二】危険箇所は、二十五箇所です。道路分の二十箇所のうち、道路管理者対策予定地は九箇所。交通安全対策特別交付金を活用し、路面表示による安全確保やカーブミラー及び交差点照明設置による対策を行う。

【問一】昨年実施した小学校通学路の安全点検で確認された危険箇所の対策実施状況について聞きたい。

【答二】危険箇所は、二十五箇所です。道路分の二十箇所のうち、道路管理者対策予定地は九箇所。交通安全対策特別交付金を活用し、路面表示による安全確保やカーブミラー及び交差点照明設置による対策を行う。

【問二】障がい者の所得向上に向けた取り組みを厚生労働省

態の変化などにより大型店の撤退や郊外店の進出など、現状に即した中でまちなかにぎわい創出へ経済消費行動をどのように誘導していくのか、また、まちなか居住の推進に向けたまちなか公営住宅の設置、さらには商店街の空き店舗の減少対策や景観対策などについて商店街や商工会議所と意見交換をしながら活性化に向け今後も取り組んでいく。

【問一】商店街を活性化させることはその地域の魅力を引き出すことの近道であり、人々の地元への愛着心を育てることになるが、まちの顔としての機能を果たすべく、留萌市としてこれからのように中心市街地を活性化すべきであると考えているか。

【問二】消費者の減少や生活形

【問一】商店街を活性化させることはその地域の魅力を引き出すことの近道であり、人々の地元への愛着心を育てることになるが、まちの顔としての機能を果たすべく、留萌市としてこれからのように中心市街地を活性化すべきであると考えているか。

【問二】障がい者の所得向上に向けた取り組みを厚生労働省

【問一】商店街を活性化させることはその地域の魅力を引き出すことの近道であり、人々の地元への愛着心を育てることになるが、まちの顔としての機能を果たすべく、留萌市としてこれからのように中心市街地を活性化すべきであると考えているか。

【問二】障がい者の所得向上に向けた取り組みを厚生労働省

【問一】商店街を活性化させることはその地域の魅力を引き出すことの近道であり、人々の地元への愛着心を育てることになるが、まちの顔としての機能を果たすべく、留萌市としてこれからのように中心市街地を活性化すべきであると考えているか。

Table with 2 columns: 障がい者の法定雇用率引き上げに関する情報. Includes a small chart showing employment rates for different groups.

# こんなことが決まりました

## 第2回定例会 6月4日～12日

平成25年第2回定例会が9日間の会期で開催され、一般会計補正予算、条例改正などを審議しました。

### 【諮問】

人権擁護委員の推薦について…………… 適任

### 【報告】

留萌市土地開発公社の平成24年度決算に関する書類及び平成25年度事業計画に関する書類の提出について ほか5件…………… 了

### 【議案】

平成25年度留萌市一般会計補正予算（第4号）

主な補正予算の内容は、介護基盤緊急整備等特別対策事業補助金205,320（千円）は現在、特別養護老人ホームの待機者の増加が課題となっていたため、平成25年度中の完成を目指し補正予算が可決しました。 ほか3件…………… 原案可決

### 【意見書】

義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2014年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書 ほか5件…………… 原案可決

## 留萌消防組合議会報告

平成25年留萌消防組合議会第1回臨時会が、6月20日に開催されました。始めに消防長から「平成25年留萌消防組合補正予算（第1号）について」として、その主な内容としては、J A 共済連北海道さまから寄贈いただいた救急車車両を高規格仕様に艤装（ぎそう）するための業務委託料と、高度救命処置用資機材の購入費であります。

これにより市民の皆さんの命を守る、安心・安全を守る消防としての使命が、また一つ担保されることとなります。

続いて、「北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について」、「北海道市町村総合事務組合規約の変更について」で加盟団体の追加と文言変更を審査し、すべてを承認いたしました。

## 留萌南部衛生組合議会報告

留萌南部衛生組合議会では、5月13日に小平町の消滅型生ごみ処理施設の視察を行いました。

生ごみに混入されている不燃ごみや危険ごみなどもあり、今後ごみ分別の更なる理解を求めているかなければならないということが確認されました。

また、留萌市の美・サイクル館では、プラ製品や雑紙・紙製容器などの分別もまだまだ理解されていない現状であり課題が残りました。6月6日に臨時議会が開かれ、小平町の生ごみ処理施設の搬入口の設計変更に伴う補正予算について質問が出され、組合長に対し、このようなことが繰り返されること無いようにしてほしいという要望が出されました。



生ごみ処理施設搬入口

## 議会広報 特別委員会

留萌市議会では一昨年から市民に開かれた議会を目指し、FMもえるでの一般質問の放送や、公共施設でのお知らせ掲示板の設置、市議会ホームページのリニューアルなどの取り組みを行ってききました。

また、議会の仕事を市民の皆様様に理解して頂くために、この度初めて議会における定例会、及び各委員会の開催回数をお知らせすると共に、全議員の出席状況もお知らせ致します。

今後におきましても議会改革を推し進めて参りますので、市民の皆様のご意見ご要望をお待ちしております。

- 委員長 菅原千鶴子
- 副委員長 鶴城雪子
- 委員 燕昌克
- 委員 川口宏和
- 委員 天谷孝行

## 各常任委員会からの報告

### 第一常任委員会報告

#### 安心・安全な給水のために

第一常任委員会（野呂照幸委員長）は五月七日新信砂地区の浄水場施設の視察を行った。

この浄水場施設は、留萌市民に美味しくしかも安心できる給水のために暑寒別岳を水源とし、新信砂川から取水して浄化する施設であり、浄水施設本体は平成十年二月に完成した最新の浄水施設である。

この新信砂地区で浄水された水は、約十キロの送水管により沖見配水池を経て、各家庭に届けられている。

今回の委員会視察では、浄水場の現況について確認をした。特に取水口及び導水管は昭和二十六年に建設された老朽化施設であり抜本的な整備の必要性などについて上下水道課の担当者説明を受けた。

また、留萌市沖見町までの送水管についても老朽化している箇所もあり、漏水の危険に対応する必要性について把握した。

整備については多くの予算を必要とすることから、今後しっかりと議論を進めていかなければならないが、市民に安全で、しかも美味しい水を届けるためのチェックの必要性を確認した。

#### パソコンが新しく

現在、市役所で使われているパソコンの基本ソフトはウインドウズXPだが、この基本ソフトのサポートが平成二十六年四月に終了することが発表され、システムの安全性が確保されないことが明らかになった。

また、現在使用中のパソコンのハードディスク容量やメモリ不足などにより業務処理に支障がでていることから今年度六月末を目途に二百五十台のパソコンが更新される。

このパソコンの更新により安全でしかも業務処理の迅速化が期待できる。購入にあたっては、多くの予算が必要となるため五年間で支払う計画である。「使いこなすこと」が望まれる。



▲老朽化が著しい取水施設（新信砂）

### 第二常任委員会報告

#### 共生型グループホーム開設

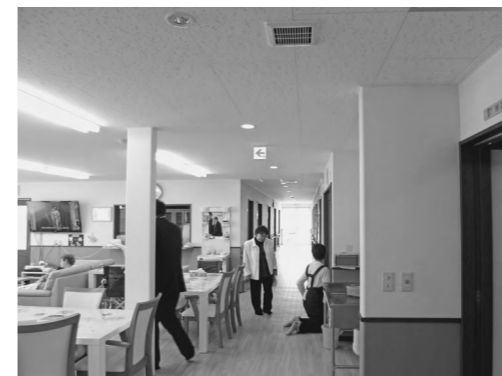
第二常任委員会（村山ゆかり委員長）は五月九日、留萌市内に初めて開設された共生型グループホームえがお末広（入居者定数十三名）を視察した。

日常生活に介助を必要とする認知症高齢者の方と心身に何らかの障がいがある方が共に生活をする場である。入居者それぞれの状態により、必要なサービスを提供し、可能な限り自立した生活を支援することを目的として、社会福祉法人留萌市社会福祉協議会が創設、運営をしている。明るくアットホームな空間が広がり、入居者の方が楽しく交流していた。高齢者と障がい者の交流を積極的に行うことにより相互に影響し合い、多様な効果が期待される施設だけに今後も注目していきたい。

#### 教育環境整備と廃校舎活用

留萌市が、平成二十三年に策定した「留萌市立小中学校適正配置計画」によると平成二十九年までに留萌小、東光小、緑丘小の三校と留萌中、港南中の二校に統合する計画となっている。

留萌小学校の改築工事に合わせ留萌小学校、沖見小学校を統合し、校舎完成までの間については旧沖見小学校舎を留萌小仮校舎として使用している。



▲共生型グループホームえがお末広

留萌小改築工事費は、約十五億円、八月中旬から本工事着工となり、平成二十六年十一月末の完成を予定している。新校舎は、一学年二学級の普通教室の他に特別支援教室やことばの教室の配置、屋内体育館などに避難所としての機能を盛り込むなど防災に配慮した校舎であり、素晴らしい教育環境が整備される。二十五年度末で閉校する幌糠小学校も含めて、今後も進められる統廃合が地域へ及ぼす影響を考慮し、新たな地域コミュニティの創造を推進していかなければならない。また、廃校舎の活用計画が来年度中にも提案されるということであるから、地域住民が求める活用策を共に検討していきたい。

**暮らし** 夏季の「食中毒の予防」

▼夏季は、細菌性の食中毒が多発する時期です。そのため、食中毒を予防するには食品などの細菌汚染を防ぐことが大切です。

食品などの取り扱いについては、下記の食中毒予防の三原則を守り、食中毒を起こさないように注意しましょう。

●食中毒予防の三原則

①清潔（食品に細菌を付けないために）

調理の前や調理中には、手をよく洗ってください。食器、まな板やふきんなどの調理器具の消毒（熱湯・塩素系漂白剤など）は、食品への二次感染を防ぐために大切なことです。

②迅速または冷却

買った食品は室温に放置しないで、できる限り早く調理し、調理したものは早く食べましょう。細菌は冷却しても死にませんが増殖しにくくなります。

食品を保管する場合は、5℃以下を目安に冷却してください。

③加熱と殺菌

細菌は熱に弱く、たいいていの菌は死んでしまいますので、食品はなるべく火を通して調理しましょう。

また、調理器具の殺菌・消毒も念入りに行ってください。

問 市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6050

**暮らし** 8月は「北方領土返還運動 強調月間」です

▼歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の北方四島（北方領土）は、祖国復帰がいまだに実現していません。北方領土の1日も早い返還を実現させるためには、粘り強い返還運動を行っていくことが大切です。

署名を通じて皆さんの意思を北方領土返還実現に反映させましょう。署名にご協力ください。

●署名期間 8月1日(木)～30日(金) (土・日を除く) 8:50～17:20

●署名場所 市役所1階 市民ラウンジ

問 市・政策調整課 ☎ 42-1809

**医療** 秋の「特定健診」と「がん検診」

▼生活習慣病やがんの早期発見・早期治療を目的に、秋の特定健康診査とがん検診を行います。健康チェックのために毎年必ず受診しましょう。

●「特定健診」及び「がん検診」の日程・場所・受付時間

実施日	受付時間	検診会場
10月2日(木)	6:30～10:30	保健福祉センター はーとふる
10月3日(金)		
10月4日(土)		
10月5日(日)	6:30～10:30	るもい健康の駅

●申込期間 8月15日(木)～9月5日(木)【予約制】

●申し込み、問い合わせについて

○留萌市国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している方 市・市民課 ☎ 42-1805

○協会けんぽ・共済組合員・組合健保などに加入している方、及びがん検診のみを受診希望の方 市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6080

●「特定健診」について

○留萌市国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している方

- ・対象 40歳以上
- ・料金 特定健診500円、心電図検査500円 (心電図検査のみの受診はできません)

○協会けんぽ・共済組合員・組合健保などに加入している方

- ・対象 特定健康診査の受診券が送付されている方 (勤務先で受診券の発行手続きが必要な場合があります)
- ・料金 協会けんぽ・共済組合員・組合健保などで定めた自己負担額

●「がん検診」について

・対象者及び料金は下記をご覧ください。

検診名	対象の市民	料金
胃がん検診	30歳以上	1,500円
肺がん検診	40歳以上	500円
	喀痰検査は必要に応じて実施	1,000円
大腸がん検診	40歳以上	500円
肝炎ウイルス検診	40歳以上 ※以前に未検査の方	500円
エキノコックス症検診	小学校3年生以上	無料

○75歳以上と生活保護世帯は無料、国民健康保険加入者は、各検診500円です。

問 申 市・市民課 ☎ 42-1805  
市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6080

**子育て** 「児童扶養手当」現況届の提出について

▼父子または母子家庭などで、児童扶養手当を受給している方に、毎年8月1日現在において、引き続き手当を受給する要件があるかどうかを確認するために、現況届の提出をお願いしています。

期間内に現況届の提出がない場合、8月分以降の手当が受給できないことがありますので、忘れずに提出してください。

●受付期間 8月1日(木)～8月30日(金) (土・日を除く)

●受付時間 8:50～17:20

●提出先 市役所1階 市・教育委員会こども課

●支給対象 下記のいずれかに該当する児童を養育している父または母など

- 1, 父母が婚姻を解消した児童
- 2, 父または母が死亡した児童
- 3, 父または母が一定程度の障がいの状態にある児童
- 4, 父または母の生死が明らかでない児童
- 5, その他、父または母に1年以上遺棄されている児童、父または母が引き続き1年以上拘禁されている児童、父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童など

○下記のように支給対象外となる場合がありますので、まずはご相談ください。

- ・受給者または同居扶養義務者に一定以上の所得がある場合
- ・婚姻の届出をしていないが事実婚にある場合など

問 市・教育委員会こども課 ☎ 42-1808

**医療** 国保・人間ドック

▼国民健康保険加入者を対象とした人間ドックを実施します。特定健診の検査項目に加え、胃がん(バリウム)・肺がん・大腸がん(採便)健診やより詳細な血液検査が含まれています。

特に30歳代の方は、特定健診を受診することができませんので健康管理のために、ぜひご利用ください。

●対象者 今年度30歳～74歳になる国民健康保険加入者

●定員 20名(申し込み多数の場合は抽選となります)

●料金 5,000円

●申込期間 8月19日(月)～30日(金)

●健診期間 10月から

●健診場所 市立病院

○特定健診を受診された方は検査項目が重複していますので、ご遠慮ください。

問 申 市・市民課 ☎ 42-1805

**医療** 結核検診

▼日本の結核り患率は、他の先進国と比べて高い状況にあります。年代別の患者数で見ると、60歳以上が約60%を占める状況です。

なお、市の平成24年度の結核発病者は2名(2名とも肺結核)でした。

市では、本年度も結核検診を実施しますので、この機会に受診しましょう。

●日程 8月28日(木)～30日(金)

●対象者 65歳以上の市民

●検診場所 市内各所を巡回(巡回日程・場所は8月上旬に町内回覧でお知らせします)

●料金 無料(事前申し込みは不要です)

○巡回会場へ直接お越しください。

問 市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6080

札幌、旭川など留萌市以外の処方せんもどんどん受け付けます!!  
ビューティ&ヘルスケア **寺西薬局**  
留萌市錦町4丁目(神社下商店街) TEL42-0260  
テラニシ美容室 定休日 毎週火曜日  
0120-42-6374 営業時間 9時～18時 (18時以降 要予約制)  
冠婚葬祭の着付け・成人式予約受付中  
当薬局ホームページをご覧ください! http://www.myph.jp/teranishi\_ph/

医薬品 コンドロイチン硫酸ナトリウム製剤  
**ひざが痛い!**  
根本治療を考えませんか?  
関節痛(コンドロイチン硫酸(浸透液))  
椎間板(コンドロイチン硫酸(浸透液))  
コンドロイチンの不足が、  
痛みの原因の一つと考えられます。  
骨の関節部分にも多く含まれ、潤滑油の役割をします。  
体の弾力性保持や保水作用も持っています。

本当によかったを形に 優しい気持ちがいっぱいの斎場です  
NISHIKIDO HANAZONO FUNERAL HALL  
にしきどう 花園市民斎場  
安心の24時間 電話対応 0120-43-9000  
留萌市花園町2丁目3-23  
仏壇仏具専門店 NISHIKIDO 結 はなむすび  
留萌市開運町1丁目4番9号 (AKさし様向) TEL (0164) 42-8111  
営業時間 AM10:00～PM7:00 定休日 毎週火曜日



## 図書館からのお知らせ(8月)

▼留萌市平和都市宣言啓発事業として、図書の展示や上映会をします。(9ページもご覧ください)

【展示図書】「留萌沖の悲劇」、「樺太終戦秘話」ほか

●日 程 8月4日(水)～28日(木)

【アニメ】戦争が終った夏に(72分)

●日 時 8月11日(水) 10:30～  
18日(水) 13:30～

【記録映画】慟哭の証言(70分)

●日 時 8月11日(水) 13:30～  
18日(水) 10:30～

【ブックスタート】はーとふる9カ月児健診会場

●日 時 8月21日(水) 13:00～

【土曜おはなし会】対象:幼児・小学生

●日 時 8月10日(土) 13:30～  
24日(土) 13:30～

【水曜おはなし会】対象:0・1・2歳児

●日 時 8月28日(水) 11:00～

【映画会】

●日時と内容 ①10:30～②13:30～

8月 1日(木)

子ども向 ①学校の怪談I(50分)

②学校の怪談2(103分)

8月 2日(金)

子ども向 ①学校の怪談III(50分)

②トイレの花子さん(95分)

8月 3日(土)

子ども向 ①ドラえもん のび太と銀河超特急(99分)

②金田一少年の事件簿(95分)

8月 4日(日)

子ども向 ①モンスターズ・インク(92分)

②ルパン三世 カリオストロの城(100分)

8月 25日(日)

一般向 ①武器よさらば～字幕～(83分)

子ども向 ②火垂るの墓(88分)

【バルーンアート親子体験会】視聴覚室

●日 時 8月10日(土) 14:00～

●料 金 500円(材料費)※事前申し込み不要

主催:オロロンバルーンアートサークル

【休館日】5日・12日・19日・26日(月曜休館)

30日(金) (館内整理のため休館)

問 市立留萌図書館 ☎ 42-2300



## ルールを守ってお墓参り

▼8月13日(火)～15日(木)は、市営墓地駐車場が大変混みあいます。路上駐車は、交通障害やお墓参りをされる方の迷惑となりますので、絶対にやめましょう。また、お参り後の供物などは必ずお持ち帰りください。

問 市・環境保全課 ☎ 42-1806



## 「ゆにバザール」開催

▼市内の障がい福祉サービス事業所がらのもいプラザに「ゆに」という名の店を出店しています。「ゆにバザール」を開催しますので、ぜひお越しください。

●日 時 8月2日(金) 10:00～

●場 所 るもいプラザ正面玄関

問 NPO法人留萌ふれあいの家 ☎ 42-4390



## 「北の浜村」経塚 剛敏写真展

▼留萌など1970年代からの写真展を開催します。

●日 時 8月10日(土)～24日(土)

10:00～17:00(最終日は15:00まで)

●場 所 るもいプラザ1階 まちなか賑わい広場

問 経塚 剛敏 ☎ 0133-74-6233



## 海のふるさと館「サマーイベント」

▼下記の日程で「サマーイベント」を開催します。夏休み工作教室(海の万華鏡または海のフォトフレーム)

●日 時 8月6日(火) 13:00～14:00

●料 金 500円(材料費含む)

フェルト人形劇「ゆうびんうさぎとおおかみがぶり」

●日 時 8月6日(火) 14:00～

●料 金 無料

アイヌ民族伝統工芸作品展

●日 程 8月25日(日)まで

●料 金 無料

問 申 海のふるさと館 ☎ 43-6677



## 65歳以上を迎えた方の介護保険料

▼介護保険制度では、65歳を迎えると第1号被保険者となり、市が定めた介護保険料を納めていただくこととなります。誕生月の前月にピンク色の被保険者証が交付されますので大切に保管してください。

後日、誕生日前日の属する月から月割計算された介護保険料の納付書が郵送されますので、【表1】を参考に期日までに納めてください。

【表1】

例:今年7月2日に65歳になる方の月割計算  
年額51,800円(第4段階:本人が住民税非課税で世帯に課税者がいる場合)  
51,800円÷12ヵ月×9ヵ月(※)=38,800円  
※7月から翌年3月まで

平成25年度介護保険料38,800円		
期 別	納 期	保 険 料
第1期	平成25年7月31日	9,700円
第2期	平成25年9月30日	9,700円
第3期	平成25年12月2日	9,700円
第4期	平成26年1月31日	9,700円
年金天引きは平成26年4月から開始		

また、年金からの天引きは、平成26年4月から始

まります。誕生日によって天引き開始月が異なりますので、【表2】をご確認ください。

【表2】

今年度65歳になる方の保険料の年金からの天引き

平成25年4月2日～10月1日までに 65歳になる方	平成26年4月 年金から天引きを開始
平成25年10月2日～平成26年4月1日までに 65歳になる方	平成26年10月 年金から天引きを開始
年金から天引きになる前は、納付書払いになります。	

○40歳から64歳までの方は第2号被保険者として、それぞれの医療保険から納めていただいています。

介護保険料について不明な点がございましたら、第1号被保険者の方は市・介護支援課に、第2号被保険者の方はそれぞれの医療保険の保険者にお問い合わせください。



問 市・介護支援課(はーとふる内) ☎ 49-6070



## 「児童扶養手当額」が変更されます

▼児童扶養手当額は、消費者物価指数の変動により手当額を改定する仕組みがとられており、平成25年10月分からの児童扶養手当額が下記のように変更となります。

	平成25年 9月分まで	平成25年 10月分から
全額支給 (月額)	41,430円 →	41,140円
一部支給 (月額)	41,420円 ～9,780円 →	41,130円 ～9,710円

問 市・教育委員会子ども課 ☎ 42-1808



## 国保・後期高齢者医療 特定健診(個別健診)

▼毎年7月から翌年3月まで、市内の病院で特定健診を受診することができます。かかりつけの病院などで、年に1度の特定健診を受診しましょう。医療機関によっては、診療と同時に実施したり、定期検査を活用して特定健診を受診できる場合がありますので、主治医にご相談ください。なお、診察が混みあうことがありますので、事前に病院に健診日時を確認、または予約してください。

●今年度受診できる病院

荻野病院 大町3丁目 ☎ 42-1406

川上内科医院 錦町4丁目 ☎ 43-6451

たけうち内科循環器内科医院 高砂町3丁目 ☎ 42-8820

富山整形外科 末広町1丁目 ☎ 42-2030

藤田クリニック 宮園町1丁目 ☎ 42-1660

わたべ整形外科医院 栄町3丁目 ☎ 42-5011

留萌記念病院 開運町1丁目 ☎ 42-0271

留萌セントラルクリニック 栄町1丁目 ☎ 43-9500

留萌市立病院(健診窓口) 東雲町2丁目 ☎ 49-1011

問 市・市民課 ☎ 42-1805

# ペットの火葬は、 留萌ペット霊苑協会 お引き受けいたします。

地元・留萌の当霊苑で

お問い合わせはこちらまで

留萌ペット霊苑協会

◆島田商店(南町2丁目) ☎ 42-0425

◆(株)徳石材店(本町2丁目) ☎ 42-0847



サービス付き高齢者向け賃貸住宅  
グランジェMOE 山の手

## 豊かな暮らしがここにある

株式会社 萌福祉サービス  
代表取締役社長 水戸康智

〒077-0042 留萌市開運町1丁目2番1号  
代表/TEL0164-49-2258 FAX0164-49-2278

0164-49-2258

http://www.moe-fukushi.com

はーとふる

# 健康コラム

## 「食中毒に気をつけましょう」

暑い季節がやってきました。毎年8月は厚生労働省によって「食品衛生月間」に定められています。

夏場(6月～9月)は、特に細菌が繁殖しやすい条件が整い、食中毒が多く発生します。

食中毒予防にはポイントが3点あります。

- ①細菌をつけない(調理器具の清潔を保つ、食材や調理者の手の洗浄に気をつける)
- ②細菌を増やさない(時間がかかると菌が繁殖するため、調理は迅速に。10℃以下で細菌は増えにくくなるため冷却保存をする)
- ③細菌をやっつける(菌は熱に弱いので、加熱殺菌をする)ことが大切です。

このポイントをおさえて、食中毒を予防し、美味しく、安全に夏季を楽しみましょう。

## 8月4日の日曜当番医院 藤田クリニック

宮園町1丁目 ☎42-1660  
9:00～17:00

※上記以外の日曜日・祝日および夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。  
※市立病院は二次医療病院として、すべての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

## 保健福祉センターはーとふる ☎49-6050

●乳幼児健診 対象児には事前に文書でお知らせします

8月	6日(火)	3歳児(22年7月生)	【受付】 13:00～13:30
	7日(水)	1歳6カ月児(24年1月生)	
	20日(火)	4カ月児(25年4月生)	
	21日(水)	9カ月児(24年10月生)	

●フッ化物塗布 予約制で料金は1回500円です  
対象は1歳6カ月以上の子どもです

8月	8日(木)	10:00～11:00	13:00～15:30
	22日(木)		13:30～15:30

●ピンピンからだひろば 8月12日(月)・16日(金)は休み  
高齢者対象の筋力アップ体操 ～時間内出入自由～

8月	毎週月曜日	10:00～12:00	13:30～15:30
	毎週金曜日		

●母子・健康・栄養相談(乳幼児)  
乳幼児の発育・発達などについてご相談ください

8月	1日(木)	9:30～11:30	13:00～15:00
	22日(木)		

●一般健康・栄養相談(乳幼児～成人)  
年齢を問わず健康相談を行います

8月	27日(火)	10:00～11:30	千鳥児童センター
----	--------	-------------	----------

※各種予防接種やがん検診は、広報4月号に折り込みした水色の用紙「留萌市保健予防事業一覧」をご参照ください。  
※はーとふるでは、随時、電話や来所での相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

## るもい健康の駅 ☎43-8121

休館日 月曜日・祝日 【開館時間】9:00～17:00/9:00～20:30(水・木)  
※20時以降は入館できません

8月のイベント	3日(土)	基礎老年医学講座③「循環器について」	9:30～11:30
		救急蘇生法とAED体験講習会	13:00～14:30
	11日(日)	子ども実験室「大気圧について」	13:00～14:00
		講師:札幌医科大学 武井 則雄 氏	
	24日(土)	基礎老年医学講座④「呼吸器について」	9:30～11:30
		お仕事紹介シリーズ「介護福祉士について」	13:00～14:00
		講師:介護福祉士 小方 崇嗣	
	27日(火)	認知症サポーター養成講習会	13:00～14:30
31日(土)	マンスリー健康講話「介護保険の利用法」	13:00～14:00	
	講師:主任介護支援専門員 梅田 治子		

**基礎老年医学講座 受講生募集**  
高齢者の疾患の理解を深め、地域の高齢社会の改善を目指す講座です。  
●期間 7月～12月(土曜日開催・全12回) 9:30～11:30  
●定員 20名・完全予約制(興味のあるテーマだけの受講も可)  
●費用 お一人 1講座 500円  
※ふまねっとサポーター、インストラクターは無料



## 「動く」ことは何よりの介護予防

### 注目される運動器の健康管理

平成25年4月から、国が推進する国民運動「健康日本21(第2次)」がスタートしました。さまざまな目標が設定されている中で、「ロコモ」にも焦点が当たっていることをご存知でしょうか。

「ロコモティブシンドローム(運動器症候群、略称ロコモ)」とは、膝や腰など、体を動かすための器官が十分に働かなくなり、自力での生活が難しくなった状態、または、そうなる危険性が高い状態のことを言います。

人が体をスムーズに動かせるのは、関節や骨、筋肉などの運動器が、連携して機能しているからです。どれか1つに不具合が起こると、全体に悪影響を及ぼします。例えば、骨がもろくなって変形すると、関節に痛みを生じ、痛みがあると体を動かさなくなって筋力が低下し、筋力が低下すると骨や関節の負担が増し、さらに痛みが出る…という具合です。

「ロコモ」はこの状況を防ぐ目的で、提唱されているのです。

### 要介護になる原因は

統計的に見た、要介護となる原因は、1位が脳卒中(21%)、2位が認知症(15%)、3位が高齢による衰弱(14%)です。

あれ「ロコモ」は?と思われるかもしれませんが、実は、関節疾患(11%)、骨折・転倒(10%)、脊髄損傷(2%)と分散しているだけで、合計すると23%。つまり、「ロコモ」によって要介護になる方は、脳卒中よりも多いのです。

運動器の健康管理に無頓着でいると、気がついた時にはもう介護が必要な状態に…なんてことになりかねません。

## 「動けない」を予防する

「ロコモ」の要因は、①運動器の疾患があること②筋力の低下③バランス能力の低下の3つです。

運動器の疾患を予防するポイントは、重症化する前に適切な治療を受けることです。「年のせい」とか、「少し休めば痛みが治まるから大丈夫」などと自己判断せず、早めに医師に相談しましょう。関節への負担を減らす動き方や体操の指導を受けるだけで、症状が和らいだり、進行がゆるやかになる場合があります。

筋力やバランス能力の低下を予防するには、適度な運動により骨や筋肉に負荷をかけることが大切です。

地域包括支援センターでは、高齢者の運動器の機能向上を目指し、はーとふるで定期的に運動教室を開催しています(ピンピンからだ広場)。また、運動器の機能低下が疑われる高齢者を対象とした教室や、町内会・老人クラブに対する出前教室も、適宜実施しています。

他に、健康の駅では「ふまねっと」教室が開催されていますし、留萌体育協会には高齢者向けのコーディネーション運動を依頼することができます。

運動するなら仲間と一緒に!  
地域の教室などを上手に活用し「ロコモ」の予防に役立ててください。

問 市・地域包括支援センター(はーとふる内) ☎ 49-6060

## シニアクッキング教室 参加者募集

60歳以上の方を対象に、手軽でおいしい「生活習慣病予防のメニュー」を参加者で作ります。ぜひ参加ください。当日、その場で塩分測定を行います。普段食べているみそ汁の塩分チェックをするので、みそ汁を持参してください。

●日 時	9月6日(金) 10:00～13:00
●場 所	保健福祉センターはーとふる 調理実習室
●定 員	25名程度(定員になり次第締め切り)
●参加料	500円
●持 ち 物	エプロン、三角巾(またはスカーフ)、筆記用具
●申込締切	8月29日(木)

問 申 留萌市食生活改善推進員協議会事務局/市・保健医療課(はーとふる内) ☎ 49-6050

# 市長とフリートーク してみませんか?

毎月1回、市民の皆さんと市長との対話の機会を設けています。  
参加人数、話題、形式は問いません。  
また、事前の受付もありません。時間内であればいつでもお越しください。

■日時  
8月28日(水)  
9:00~17:00

■場所  
市役所 市長室  
※お問い合わせは  
市・政策調整課  
☎42-1809まで

市長とホットライン(FAX)  
0120-223-846

市民の声メール  
koucyou@e-rumoi.jp

## お茶の間トーク

あなたが知りたい「市政のいろいろ」、市の職員が直接出向いてわかりやすくご説明します。

お気軽にお申し込みください

お申し込み・お問い合わせは☎42-1809まで

## 困ったときは相談しましょう

市民相談  
■市民課  
56-5003

健康・栄養相談  
■はーとふる  
49-6050

教育相談電話  
学校教育に関すること  
■教育委員会学校教育課  
42-3006

児童福祉に関すること  
■教育委員会子ども課  
家庭児童相談室  
42-1808

社会教育に関すること  
■教育委員会生涯学習課  
42-0435

家庭児童相談室  
■教育委員会子ども課  
42-1808

高齢者に関する相談  
■留萌地域包括支援センター  
49-6060

防災相談  
■総務課  
56-5005

広報のものは再生紙を使用しています



市役所あての郵便物は下記郵便番号とあて名(留萌市役所・担当課)で届きます。  
〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地



ホームページ <http://www.e-rumoi.jp>  
eメール [kikaku@e-rumoi.jp](mailto:kikaku@e-rumoi.jp)

### 人口と世帯数

平成25年6月末現在

・総人口	23,680人	(-15人)
・男	11,322人	(-8人)
・女	12,358人	(-7人)
・世帯数	12,158世帯	(0世帯)

※( )内は前月比

### 人口動態

平成25年6月末現在

・出生	19人	・転入	46人
・死亡	27人	・転出	54人

### 納税について

- 今月納期の市税
  - ・市道民税 2期
  - ・国民健康保険税 2期
 納期限 9月2日(月)
- 夜間納税相談窓口 8月22日(木) 20時まで
- 休日納税相談窓口 8月25日(日) 9時~17時
- 場 所 税務課 ☎42-1804

## 留萌市情報プラザ

FM 76.9MHz  
エフエムもえる

毎週月~金曜日	朝 8:05~8:10	災害時は76.9MHz
	夕 5:05~5:10	留萌市とエフエムもえるは災害協定を結んでいます

災害時は76.9MHz  
留萌市とエフエムもえるは災害協定を結んでいます

## 主な電話番号

- 下記以外のお問い合わせ
- 総務課 42-1801  
市の財政、地籍調査など
  - 財務課 42-1813  
道市民税など
  - 税務課  
市民税係 56-5004  
固定資産税など  
その他の係 42-1804
  - 政策調整課 42-1809  
広報、町内会、市民活動など
  - 農林水産課 42-1837  
農業、漁業、水産加工業など
  - 経済港湾課 42-1840  
商工業、観光、港湾など
  - 社会福祉課 42-1807  
社会福祉施設、生活保護、障がい者に関する事など
  - 市民課 42-1805  
戸籍、各種証明、国保・後期、医療費助成など
  - 都市整備課 42-2010  
道路、公園、市営住宅など
  - 上下水道課  
水道料金や上下水道のトラブルなど  
上水道係 42-5151  
下水道係 42-2049
  - 環境保全課 42-1806  
公衆衛生、市営墓地など
  - 学校教育課 42-3006  
市内の小中学校など
  - こども課 42-1808  
児童手当、児童虐待など
  - 生涯学習課 42-0435  
社会教育、スポーツなど
  - 保健医療課 49-6050  
健康づくり、介護保険など
  - 介護支援課 49-6070  
るもい健康の駅など
  - コホートピア推進室 56-1535  
広域ごみ処理、粗大ごみなど
  - 留萌南部衛生組合 43-2555

# 連載コラム ごみ減量のコツ [vol.9]

先月号で間違いや問い合わせの多い具体例をお知らせしましたが、今回は第2弾をお知らせします。

## ●プラスチック製容器に混入していたごみ

混入ごみ	正しい分別
汚れている下記のもの 弁当容器、マヨネーズ容器、プラスチック皿	可燃系埋立ごみ
クリーニングの包装、プラスチックスプーン、キッチンペーパー	
ペットボトル	ペットボトル

※プラスチック製容器で、汚れているものは資源にできません。可燃系埋立ごみで排出してください。

## ●危険ごみに混入していたごみ

混入ごみ	正しい分別
白熱球	不燃系埋立ごみ
ガラス(30cm未満)	不燃系埋立ごみ (新聞紙などで包む場合は、「ガラス」と書いてください)
ガラス(30cm以上)	粗大ごみ

- 収集日の間違い  
(収集体制表で収集日を確認してください)
- 新聞、雑誌、ダンボール、紙パック  
「第△曜日」ではなく、月2回の「日にち」です。
- 可燃系埋立ごみ  
週1回の収集です。曜日に注意してください。
- 不燃系埋立ごみ  
曜日に注意してください。

## 8月の粗大ごみ収集日

▼4月から粗大ごみの問い合わせ、申し込み先が「留萌南部衛生組合」に変わりました。また、収集の申し込みは収集日2日前の15:00までにお願いします。

日程と収集地区	収集日	地区
21日(水)	大町、瀬越町、港町、明元町、幸町、本町	問 申 留萌南部衛生組合 ☎ 43-2555
22日(木)	寿町、礼受町、浜中町、沖見町、平和台	
23日(金)	見晴町、宮園町、錦町、開運町、栄町	
28日(水)	三泊町、塩見町、春日町、元町、船場町、花園町、末広町、旭町	
29日(木)	住之江町、泉町、野本町、千鳥町、元川町、神居岩、堀川町、高砂町、五十嵐町	
30日(金)	東雲町、緑ヶ丘町、南町、潮静、大和田、藤山町、幌糠町、中幌、樽真布、南幌、峠下町、東幌	

## ●紙製容器に混入していたごみ

混入ごみ	正しい分別
折り紙、コピー用紙、ご祝儀袋、ハガキ	雑がみ
印刷物、ダイレクトメール	雑がみ(複数ページあるものは雑誌)
ビニール	可燃系埋立ごみ
ダンボール	ダンボール
レジ袋	プラスチック製容器

## ●生ごみに混入していたごみ

混入ごみ	正しい分別
レジ袋	プラスチック製容器

※生ごみは、指定ごみ袋に生ごみだけを入れて排出してください。

## ●金属類に混入していたごみ

混入ごみ	正しい分別
ガラス製の鍋などのふた	不燃系埋立ごみ
ガスボンベ缶	缶に穴を開けて、ガスを抜いて排出してください

## お願い

透明または半透明の袋には、「プラ容器」「紙容器」「ペット」「発泡」「雑がみ」「白トレイ」「キケン」「木くず」「金属」など書いていただいたり、貼紙をしていただきますと、収集の間違いが少なくなります。表示のご協力をお願いします。

問 市・環境保全課 ☎ 42-1806

## 参加者募集 こさえる料理講習会

- | 酢イカ作り講習会 |                 | トマトジュース作り講習会 |                 |
|----------|-----------------|--------------|-----------------|
| ●日 時     | 8月22日(木) 9:00   | ●日 時         | 8月31日(土) 9:00   |
| ●定 員     | 15名             | ●定 員         | 10名             |
| ●料 金     | 1,200円          | ●料 金         | 2,000円          |
| ●申込期間    | 8月13日(火)~18日(日) | ●申込期間        | 8月20日(火)~25日(日) |
- 当日はエプロン、キャップ(三角巾)をご持参ください。

▼旬のイカやトマトを使った料理講習会を風土工房「こさえる」で開催します。この機会に手作りメニューに挑戦してみませんか。



問 申 風土工房「こさえる」  
☎ 43-4556





NTT東日本史上過去  
最大級の割引キャンペーン

フレッツ光を  
新規に申し込む方へ  
朗報です!!

FLET'S 光

# 思いっきり割

WEBからカンタンお申し込み!

申込期間: 2013.9.30(月)まで

思いっきり割 検索

〈思いっきり割について〉対象サービスやお申し込みには条件があります。詳しくは下記までお問い合わせください。キャンペーン期間は延長になる場合があります。本キャンペーンは2012年12月から、継続して実施しています。〈フレッツ光について〉弊社の設備状況などによりサービスのご利用をお待ちいただいたり、サービスをご利用いただけない場合がございます。

お問い合わせ  
お申し込みは

0120-116-116

<http://www.ntteast-hokkaido.co.jp/> [NTT東日本-北海道 旭川支店]

K13-0601 [1305-1308]

■監修/発行 留萌市政策調整課

TEL 42-1809

FAX 43-8778

■編集 株式会社留萌新聞社

■印刷 白鷗印刷株式会社

# 広告主になりませんか

企業のPRに  
ご活用ください!

市では、あらゆる広告媒体を利用して、皆さんからの広告を募集しています。

既に広告を頂いている媒体もありますが、次回掲載時の申し込みは通年受け付けています。

留萌市ホームページバナー、  
広報誌、封筒、公共施設、  
公用車など

詳しくは市ホームページをご覧ください。  
URL <http://www.e-rumoi.jp/>